



2023年3月22日

各位

会社名 株式会社アクセル  
代表者名 代表取締役社長 齊藤昭宏  
(コード:6730、東証スタンダード市場)  
問合わせ先 執行役員 管理グループ 植野悦匡  
ゼネラルマネージャー  
(TEL. 03-5298-1670)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月22日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年9月21日に公表した業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,400	1,220	1,360	1,020	93.94
今回発表予想 (B)	14,450	1,550	1,750	1,300	119.78
増減額 (B - A)	1,050	330	390	280	-
増減率 (%)	7.8	27.0	28.7	27.5	-
(ご参考) 前期実績	10,666	839	1,001	865	80.05

2023年3月期 通期個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,970	1,210	940	86.57
今回発表予想 (B)	14,020	1,510	1,180	108.72
増減額 (B - A)	1,050	300	240	-
増減率 (%)	8.1	24.8	25.5	-
(ご参考) 前期実績	10,350	1,013	903	83.52

## 修正の理由

当社の主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、世界的なサプライチェーンの混乱がまだ収束しておらず、当社製品を含めた部材の調達面においては不透明な状況が続いております。当社では足元の顧客の需要動向や製造委託先からの仕入れ可能スケジュール等を精査してきましたが、この度、当期の販売見込みが概ね固まった結果、2022年9月21日に公表しました通期の業績予想値を上回る見込みとなりました。製品別の販売ではパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIが約51万個の見通し（当初47万個の販売計画）となったことに加え、メモリモジュール製品も顧客の旺盛な需要により計画を上回る販売見通しとなりました。

以上の状況を鑑み、売上高は計画比7.8%増となる14,450百万円に修正いたしました。売上総利益は売上高の増収に伴い計画比7.6%増の4,520百万円、販売費及び一般管理費は計画比0.3%減の2,970百万円に見直しました。

以上により、営業利益は1,550百万円（計画比27.0%増）に修正いたします。また、営業外収益にNEDO助成金収入等を計上しており、経常利益は1,750百万円（計画比28.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,300百万円（同27.5%増）に修正いたします。

## 2. 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	63 円 (普通配当 47 円) (記念配当 16 円)	63 円 (普通配当 47 円) (記念配当 16 円)
今 回 発 表 予 想	-	76 円 (普通配当 60 円) (記念配当 16 円)	76 円 (普通配当 60 円) (記念配当 16 円)
当 期 実 績	0 円		
前 期 実 績	0 円	40 円	40 円

## 修正の理由

当社は株主還元方針として配当性向主義を採用しております。上記業績予想の修正に伴い、配当予想も修正いたしました。修正後の配当額で算定した普通配当における連結配当性向は 50.1%、上場 20 周年記念配当を含めると 63.4%となります。

### （株主還元方針）

当社の株主還元方針は「株主の皆さまへの期間収益の還元」と「機動的な経営を可能にするための内部留保」の適正な水準を勘案し、株主の皆さまへの還元を最大化することです。本方針に基づき利益配当につきましては、当期純利益の 50%を配当額とすること（配当性向 50%）を原則としております。配当性向 50%で算定した配当額が前年配当額を下回る場合には、適正な内部留保を確保したうえで、従前の配当水準を考慮し配当額を検討いたします。なお、配当性向につきましては、連結決算の数値を用いて算定いたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上